

民衆の声
ボイス

No.110

公明党 横浜市会ニュース

VOICEよこはま

http://www.yhkomei.com/ E-mail:shikai@yhkomei.com 公明党横浜市会議員団 〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 TEL.671-3023 FAX.681-2060

安全・安心で暮らしやすいまち 横浜を

山中市長に緊急要望書を提出 (地域の防犯力向上)を求める

昨年10月に青葉区の住宅で発生した強盗殺人事件を受け、地域の防犯力を向上させるため、防犯カメラや防犯灯の設置拡大、身近な脅威と迫る「闇バイト強盗」などへの対策に、SNS を活用した危険情報の周知強化などを求める要望書を提出しました。この要望を受けて、令和6年度内に「防犯灯260基の増設」が決定しました。



令和7年度予算案に反映

- 防犯対策の強化へ
 - よこはま安全・安心プランの改定に向けた検討
 - 防犯カメラ設置補助の拡充 (150→180台、21→28万円)
 - 防犯灯設置の大幅な拡充 (154→300灯)
 - 地域防犯力向上へ自治会町内会に緊急的な補助支援 (総額6.2億円) を実施 (自治会ごとに上限20万円、9/10補助率)



带状疱疹ワクチンの定期接種がスタート

65歳、及び60歳以上65歳未満で一定の障がいを持つ方を対象に、7月からの接種補助のスタートを目指して準備中です。(※65歳以上の方は、経過措置として5歳年齢ごとを対象)

また、接種費用に対する助成額については、半額程度の負担となるように検討が進められています。



[イメージ図]



アクションレポート VOL.23 小さな声を聴く力 声をカタチに! 久保 かずひろ 横浜市議員(瀬谷区選出)

HP <https://www.k-kubo.yokohama/> BLOG <https://k-kubo.jugem.jp/>

久保かずひろ政務活動事務所
代表 久保かずひろ
〒246-0031
横浜市瀬谷区瀬谷1-20-7
真和瀬谷ビルII 102
Tel.045-298-6845
Fax.045-330-6151

久保かずひろの主張がカタチに! 令和7年度横浜市予算案より

防災・減災対策が大きく前進!

■ 防災備蓄品の充実

これまで備蓄されていなかった新たな備蓄品がラインナップされます。避難者を対象に、衛生用品(歯みがき用品、身体ふきシート)、栄養補助食・飲料、パーティション(プライバシー確保)、寝具を配備。また高齢者・障がい者を対象として、介護食(流動食・きざみ食)を、新たに備蓄し、健康維持や感染症対策の向上が図られます。



■ 流通備蓄により備蓄飲料が大幅に拡充

発災時に、市と提携している民間事業者の流通在庫を避難所に供給します。この流通備蓄の活用により、飲食料や生活必需品を確保します。(2食X1日分を3食X3日分に拡充)

安心して過ごせる避難所の環境を

■ トイレの洋式化を加速

避難生活の環境改善として、これまでの計画を大幅に前倒し、全ての小中学校のトイレの洋式化が加速されます。(5年間で98%を完了予定)



■ TKB ユニット導入がスタート

全国初となるTKBユニット(トイレ、キッチン、ベッド)の導入により、避難生活の支援が始まります。トイレトレーラー(5台)、キッチンカー(1台)、簡易ベッド(300台)を新しく導入し、今後の運用が検討されます。



体育館空調の整備を加速

公明党市議団がいち早く取り組んできた、学校体育館の空調設置がいっそう進みます。日常の活用をはじめ、避難所生活の健康維持に向けて、全ての小中学校の体育館への空調設置が早められます。(5年間で完了予定)



まちかどホットライン

■ 三ツ境歩道橋の補修工事

このほど、「三ツ境歩道橋(南側)の補修工事」が完了。特に、階段部分に経年劣化による損傷が散見されていました。北側から工事が始まり、南側も新しく整備されました。



■ 市営住宅の照明をLED化

公明党の提案で始まった照明のLED化が進んでいます。このほど、外灯LED化に続けて、「瀬谷南住宅」の共用部の廊下・階段などの蛍光灯のLED化が完了。また、「南台ハイツ住宅」のLED化では、すでにB街区は完成し、A街区の工事も進んでいます(2月完成予定)。省エネルギー化に加えて、電気代の大幅な負担軽減や電球交換の負担もなくなり、大変喜ばれています。



■ 交差点の交通安全対策

南瀬谷1丁目付近の交差点の交通安全対策を実施。南瀬谷小学校の通学路にある横断歩道が、途中で切れていることや、薄くなっているために、ヒヤリハットが散見されるとのご相談をいただいていた。4つの横断歩道の再整備と、新しく交差点マークを敷設しました。



プロフィール

◆1973年11月生まれ、兵庫県神戸市出身 ◆神戸大学卒 ◆国際物流・貿易関係企業などを経て、再生可能エネルギー関連企業に勤務 ◆党神奈川県本部青年局長、党瀬谷支部支部長 ◆横浜市会/建築・都市整備・道路委員会(副委員長) 基地対策推進特別委員会 市会運営委員会 ◆妻と長女、長男の4人家族 ◆R3・R4年度 横浜市立原中学校PTA会長 ◆防災士

LINE募集!!



令和7年度予算案に公明党の主張が大きく反映しました！

1.災害に強いまちへ・生命をまもる備えをさらに強化

避難所環境をより快適に

- 学校体育館へのエアコン設置を加速
- 学校トイレの洋式化を加速
- 備蓄品予算を3倍(2→6億円)に(民間事業者と連携した流通備蓄・車中泊避難用品を導入、テント等の備蓄を強化)
- 災害用トイレトレーラーを追加配備
- 飲料水確保のための浄水ユニットをモデル配備



日吉南小学校体育館のエアコン設置

各家庭での備えの強化に

- 感震ブレーカー設置を促進(重点対策地域で器具代補助率を100%へ)
- 家具転倒防止対策を促進(器具購入費用を最大100%助成。高齢者世帯等に取付支援)
- 防災マッププラス(延焼リスクをデジタル技術により見える化した立体マップ)の作成



2.教育環境を充実、子育てをサポート

妊娠期からの切れ目ない支援を充実

- 出産育児一時金の独自加算(50万円+最大9万円まで補助)
- 妊婦健康診査の独自加算(14回分の補助券+5万円の現金支給)
- 出産子育て応援金(妊娠・出産時に5万円ずつ給付。死産・流産も新たに対象に)
- こんにちは赤ちゃん訪問事業の訪問員の謝金単価を600→1000円に増額
- 弱視などの早期発見へ屈折検査機器による検査を6区でモデル実施

子育て支援をさらに充実

- 医療的ケア児サポート園を24→36園へ増設
- 乳幼児の一時預かりを拡充(幼稚園・保育所等の空き定員を活用した一時預かりをモデル実施)
- こども誰でも通園制度実施園を14→30施設に拡充
- キッズクラブ・学童で、夏休みの昼食提供を冬休み・春休みにも実施
- 始業前の小学校での見守りモデル実施校を2→10校へ拡充

安全・安心な教育環境を整備

- 中学校での教室外登校受入れ事業を全校へ拡充
- 職員室業務アシスタントを全中学校に配置
- 給食室へのエアコン設置を推進(9→15校へ)
- 学校へのエレベーター設置を推進(新たに33校へ設置)



南瀬谷小学校のエレベーター

3.誰もが安心して暮らせる街へ

市内全公園での喫煙禁止を徹底(4月より)



高齢者の安全・安心へ

- 身寄りのない高齢者に、いざという時の情報登録制度を創設
- お悔み窓口を全区に展開(2→18区へ拡充)
- 特別養護老人ホームの建設を促進(新たに1399人分を整備)
- 新たに認知症治療実施医療機関ネットワークを構築、認知症リスク低減に、補聴器購入助成をモデル実施

商店街プレミアム付商品券支援事業

- 最大20%のプレミアム率を実施

地域交通の維持・充実へ

- 実証運行導入支援をプッシュ型で実施(市内23地区で)
- 経費一部負担で本格運行を実現(市内6地区で)

敬老パスを継続、利便性を向上

- 市バス、市営地下鉄、シーサイドライン、市内民営バス路線に加え、各種地域交通でも利用可能に
- 75歳以上の免許返納者に3年間無料交付



政務活動最前線

暮らしやすい市営住宅を

瀬戸橋住宅では、建替による“風呂なし”の不便解消はもとより、浴室・キッチン・洗面の3点給湯も備え、エレベーターの完備、バリアフリー機能、断熱窓・LED照明などの環境性能、加えて災害用の井戸なども設置した快適な市営住宅が完成しました。



市民の足(地域交通)の確保を

日吉・綱島エリアでは、昨年9月16日から8月31日まで、オンデマンドバスが実証運行しています。アプリで乗車予約を行い、ワゴンバスによる運行。決まった経路や時刻表はなく、乗車予約を行った後に、AIが運行ルートを最適に導き出し、様々な乗降パターンに応えるものです。



日本被団協の講演会・核兵器廃絶へ！

1月16日に、横浜市会にて日本被団協ノーベル平和賞受賞記念講演会を開催。「世界が記憶すべきこと」と題し、被団協事務局次長の和田征子さんによるご講演。被爆者の平均年齢が86歳となり、何としても核兵器の廃絶に向けて尽力していきたいとの姿に触れて、核兵器を絶対悪とする私たちは、核兵器廃絶と世界の恒久平和の実現を固く決意しあいました。

